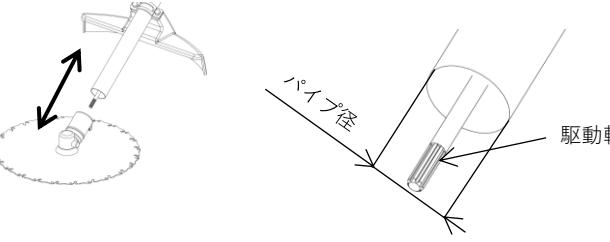


## ご使用の前に ※要確認！

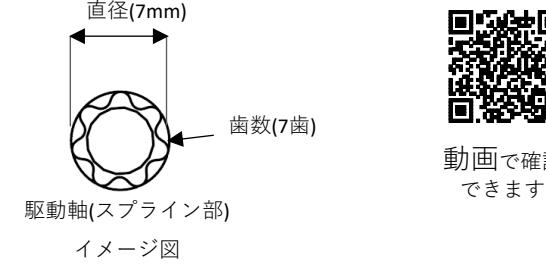
- ◎本製品は、「刈払機のパイプ径が $\phi 24, \phi 25\text{mm}$ 」且つ「刈払機の駆動軸の形状が7-7スプライン」仕様の刈払機に取付可能です。
- ◎本製品を使用する刈払機の推奨排気量はエンジン式23cc～26ccです。

### ～確認方法～

STEP1. 刈払機のギヤヘッドを取り外す。



STEP2. 駆動軸の形状を確認する。



動画で確認  
できます

### 取付可能機種一覧(一例) 2025年12月時点 ※最新情報は弊社ホームページをご確認ください。

刈払機(メーカー名/ブランド名)	パイプ径	刈払機型番
やまびこ(共立)	$\phi 25$	ATB255・ATR251GL・FNE243・FNRE24B・RNA230
		RM230/251/341/Y341/A231/A240/A241/A260/A261/A315/B235/B253
		RM/C260/C315/C360/CB253N/E240/E241/E260/E2600/E315/E360/E3150
		RME2221/2300/2300V/2320/2600/2600V/2600B15/2620/2640/3000/3150/3600
		SBE26U/260UT・SRM200U/230/240/251/255/256N/261/265/311/315/360
		SRE23/26U/26UG/210U/235/240/243/260/261/261PV/261GT・ SRE265G/265UG/315/360
		SRE2301/2310/2325/2326/2350/2420/2600/2625/2650/ 2720/2730/3000/3150/3600/2610
		RMA2410/2610/3150・RMS2320/2620
やまびこ(新ダイワ)	$\phi 24$	SRC260/315/360/B253N・SREY26G/242/2310・SMEY26
		R250/251/RM270・PK35F/260
		RA1023/1026・RM1025/1027/2130・RK1121/2023/2026/2030/SSR2201/2601
ハスクバーナー・ゼノア	$\phi 24$	BC222/260D・BK265F/346FT2P・RC225/266FW
		BCZ235/245/265/275/315・BKZ275/315・TRZ235/265・BK3420S
マキタ	$\phi 24$	EM252R・MBC230DW
		EM281・MEM263/301/302/303
新宮商行	$\phi 24$	A1526/4025/0526/0526H・SX-2/-3
		KB2400/2420/2500/2520/2530/2700/3000/3220/3230・KH2350・ カルサー256H/260/260H
		M2350/2360/2360H/2630/2640/2640H
		R2250/2550/2550H・ S2105/2305/2315/2500/2500H/2500L/2505/2505H/2605A/2605AH/2615
		S2250/2810HM/2820/3220・RF25H・KH2610/2620/3420/3420H・M2610/2620/2630
	$\phi 25$	NX-2300/2600
		LBC264UTDX
丸山製作所	$\phi 24$	BC20C・BK20/26R・JC20S/26DX/26DXL・JCS26DX
		MB248/251/261/250HU/260/265SP/305/306SPU/320/326SPU/2303M/2304M/2305M
		MB2330S/2350/2460/2601/2604M/2610/2620/2630/2650/2660U/3030
		MBC235/255/265/266/275
		MBS231/235/250/250H/251/265/266/268/305/306/325/326/328/2630/3030/3230
		BC203/233/26/263/303・BCS234/264/254/264/303・BCW233

※パイプ径 $\phi 24$ の刈払機に関しては、付属の $\phi 24$ 用カラーを装着し、本製品を刈払機に取り付けてください。

※記載のない機種につきましてはお手数ですが刈払機のギヤケースを取り外し、刈払機のパイプ径、駆動軸の形状をご確認ください。



## 取扱説明書

この度は「無双トリマーブレード」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に本紙を必ずお読みいただき、使用上の注意事項、本製品の能力、使用方法などを十分ご理解のうえ、正しく安全にお使いください。

### 無双トリマーブレード



#### 付属品

- ◎無双トリマーブレード本体
- ◎保護カバー
- ◎ $\phi 24$ 用カラー
- ◎取扱説明書

#### 準備が必要なもの ※本製品に付属していないもの

- ◎プラスドライバー(2番)
- ◎六角スパナ10mm
- ◎六角レンチ4mm
- ◎六角レンチ3mm
- ◎補充用グリス(リチウムグリス)

※本製品は「刈払機への取り付け」、「刃の交換」、「メンテナンス」に必要な工具は付属しておりません。

#### 諸元

商品名	無双トリマーブレード L400 ギヤケース付ASSY	無双トリマーブレード L310 ギヤケース付ASSY
品番	0670	0671
全長×全幅×全高	715mm × 103mm × 85mm	625mm × 103mm × 85mm
重量	1.61 kg	1.46 kg
有効刃幅(刃間のピッチ幅)	400mm (31mm)	310mm (31mm)
ギヤケース可変角度	$0^\circ \sim 180^\circ$ 可変	

#### 別売部品

品番	商品名
0672	L400上下替刃セット(カッター2枚)
0673	L310上下替刃セット(カッター2枚)
0674	パーティセット(ボルト・ナット・ワッシャー・スペーサー) ※A群

※本製品は、品質・性能向上や安全上による使用部品の変更等によって、本紙の内容および写真・イラスト等の一部と本製品が一致しない場合がございますので、あらかじめご了承ください。



2016

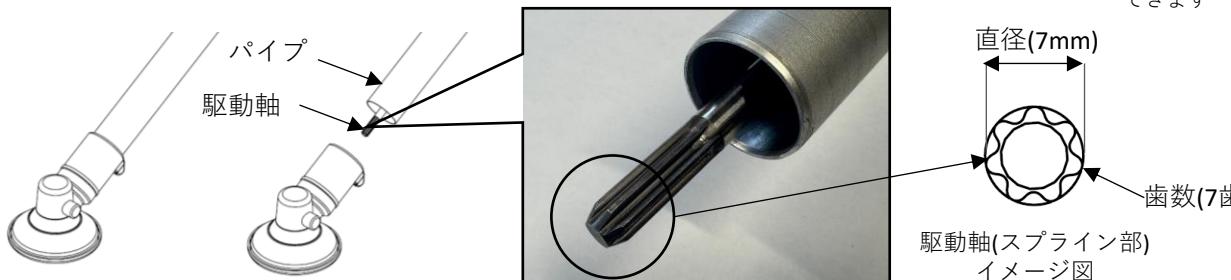
製品安全対策優良企業

主催: 経済産業省

## アタッチメントの取付方法

### 1. 刈払機のギヤヘッドを取り外し、駆動軸の形状を確認する。

STEP1. 刈払機のギヤヘッドを取り外す。 STEP2. 駆動軸の形状を確認する。



### 2. 刈払機のパイプ径を確認する。

パイプ径がφ24の場合は付属のカラー(φ24用カラー)を使用する。



◆差込口とパイプが隙間なく取り付く場合 → パイプ径はφ25mmです。

◆差込口にパイプは入るが隙間がある場合 → パイプ径はφ24mmです。→ 付属のφ24用カラーを使用

※パイプ径がφ24,φ25mm以外の刈払機には取り付けることができません。

### 3. 刈払機に無双トリマーブレードを取り付ける。

本製品の差込口に刈払機側の駆動軸とパイプを差し込みます。

パイプ挿入後は、ギヤケース側にあるM5ボルト(右写真)を4mmの六角レンチ等で締め込み、しっかりと固定してください。

#### ▲ 危険

取付完了後は、必ず試運転を行い、異音や本体のグラつきがないことを確認してください。

試運転前は周りに人、障害物がないか必ず確かめてください。

※ギヤが正しく噛み合っていない状態で使用すると、本製品や刈払機の故障に繋がります。

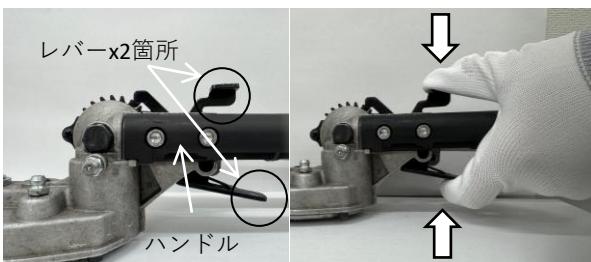


このボルトを締め込む

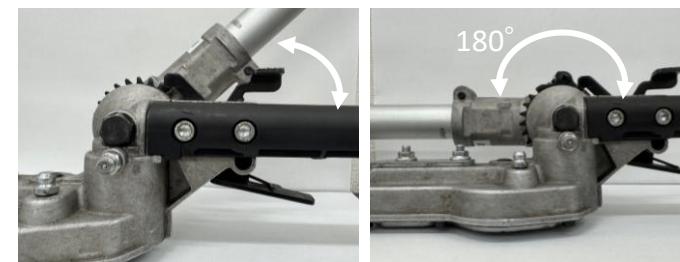
### 4. 無双トリマーブレードを使用目的に合った角度に調整する。

STEP1. 上下のレバーを握り角度を調整する。

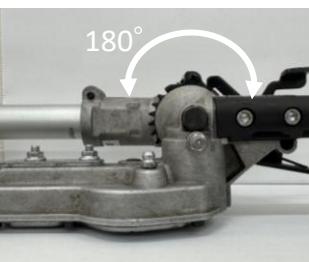
STEP2. 使用目的に合った角度に調整する。



ハンドルを握りながら、レバー2箇所を抑えて角度を調整します。



作業環境、作業者の体格に合わせて調整が可能です。



持ち運び、車への積載、収納時に便利な角度です。

#### ▲ 危険

角度を調整するときは必ずエンジン等の動力が確実に停止していることを確認してから行ってください。

## メンテナンス方法

### ①. グリス注入の方法

30~40時間の使用を目安にギヤケース内部に潤滑グリスを補充してください。  
(右写真の2箇所のグリスニップルから補充してください。)

補充する潤滑グリスは、リチウムグリス(万能グリス)をご使用ください。

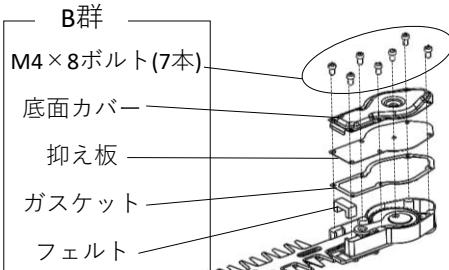
※グリスの補充を行わずに使い続けるとギヤの故障に繋がります。



グリスニップル×2箇所

STEP2. B群の部品を取り外す。

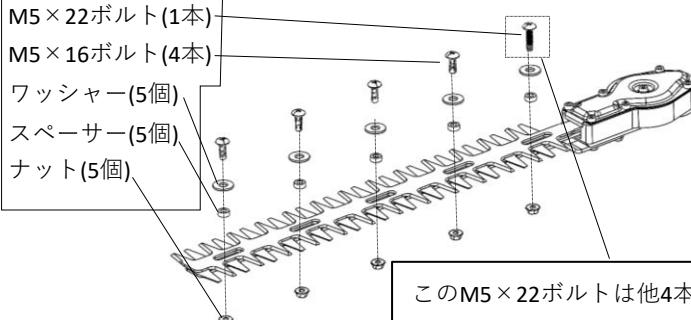
六角レンチ(3mm)で取外し可能です。



STEP1. A群の部品を取り外す。

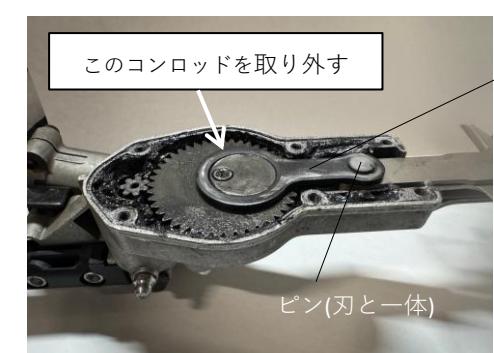
プラスドライバー(2番)と六角スパナ(10mm)等で取外し可能です。

### A群

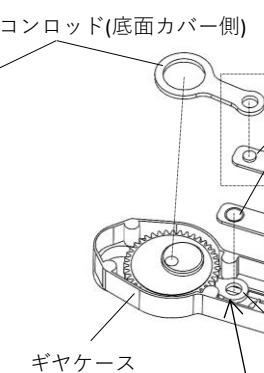


このM5×22ボルトは他4本の  
M5×16ボルトと比べ長いため、  
必ず同じ位置に取り付けてください。

STEP3. 底面カバー側のコンロッドを取り外し、刃を交換する。



このコンロッドを取り外す



刃のピンをコンロッドの穴に抜き差しするだけで着脱可能です。

STEP4. [ STEP2→STEP1]の順で組み直して完了。

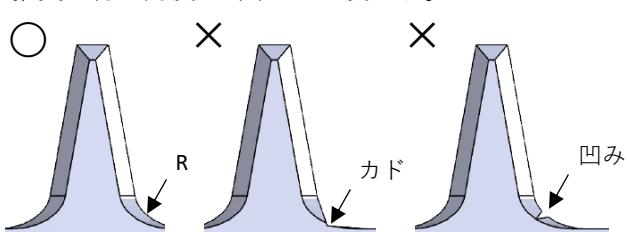
#### 補足

A群の部品を必要以上の力で締めると刃が動かなくなる可能性があります。

適正トルク7N・mを目安に締め直してください。

### ③. 刃の研磨方法

下記注意事項を必ず守り、ディスクグラインダーやダイヤモンドヤスリなどで刃先を研磨してください。  
推奨刃付け角度は3面とも45度です。



#### ▲ 注意

刃の付け根には必ず「R」(丸み)を付け、カドや凹みを付けないでください。(割れの原因になります。)

正しく研磨されていない状態で発生した事故については保証対象外です。